

# 2019年夏派遣

## APUーセントエドワーズ大学

### 学部ダブルディグリープログラム募集要項



出願期間	2019年2月1日(金)～3月20日(水) 16:30
書類審査結果発表	2019年3月27日(水) *APU在学学生にはキャンパスターミナルにて連絡 *入学予定者には申請時に登録したメールアドレスに連絡
TOEFL 実施予定	2019年4月3日(水)
TOEFL 結果発表及び面接日時発表	2019年4月12日(金)
面接実施予定	2019年4月15日(月)～4月17日(水)
学内選考結果発表	2019年4月23日(火) *キャンパスターミナルにて連絡
内定者ガイダンス	第1回 4月24日(水) *出席必須 渡航までに数回実施予定
出発	2019年8月

## 目次

【プログラムの趣旨・概要】	2
1. 出願および選考について	3
(1)出願条件	3
(2)出願方法	3
(3)選考基準	4
(4)採用人数	5
(5)注意事項	5
2. 期間について	5
(1) 派遣期間	5
(2) 学籍上の取り扱い	5
3. 内定後の手続きについて	6
(1) 必要書類の準備	6
(2) その他内定後に必要な手続	6
4. 単位認定および留学中・帰国後の履修について	6
(1) 単位認定について	6
(2) 留学中と帰国後の履修について	7
(3) 言語教育科目(必修)の履修免除について(英語科目/日本語科目)	7
(4) 英語基準学生の日本語履修について(注意)	8
5. 奨学金の留学期間中における取扱いについて	8
6. 留学にかかる費用について	8
7. 合格の取消しならびに派遣の中止・中断について	8

### <セントエドワーズ大学について>

セントエドワーズ大学(以下、SEU)は、アメリカテキサス州オースティン市にあり、特にリベラルアーツとよばれる教養教育・人間教育で高い評価を受けている大学です。国籍・文化・社会的背景、年齢、宗教の異なる多種多様な学生を受け入れています。APU と SEU は大学の理念や規模だけでなく、国際的な教育を積極的に推進している点においても大きく共通しています。APU と SEU は 2007 年より学生・教職員の交流を進めてきました。また SEU のあるオースティン市と APU に隣接する大分市とは姉妹都市提携を結んでいます。

### <注意事項>

- ・ 書類不備やデータの入力漏れがあった場合は選考の対象外となります。
- ・ 提出書類のコピーや入力情報の控えは、各自で控えておくようにしてください。
- ・ 申請時に提出する個人情報、派遣先大学および保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報についてのみ提供されます。また、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。
- ・ 近年、多くの国や地域で発生した SARS、鳥インフルエンザ、新型インフルエンザ、テロ活動などへの対策

として、学生の安全が確保できないと考えられる場合は、派遣中止となる可能性があります。

### 【プログラムの趣旨・概要】

このダブルディグリープログラムは、APU と SEU の学生が、所属大学の 2 年間で相手大学での 2 年間の留学をあわせて、合計 4 年間の学修を行い、両大学の学位取得が可能となるプログラムです。

取得できる学位

#### 【アジア太平洋学部(APS)】

APU: 学士 (アジア太平洋学) Bachelor of Social Science

SEU: Bachelor of Arts

【SEU で所属する学部】School of Behavioral and Social Science

【SEU で所属する学科】Global Studies

4 年間で 2 つの学位を取得するのは決して楽なことではありません。常にモチベーションを高く持ち、4 年間を通じて勉強や課外活動などに積極的に継続的に取り組む必要があります。しかし、その結果得られる経験は、今後の国際化し続ける社会の中できっと大きな強みになるでしょう。

語学力を活かして人とは違った留学体験をしたい、国際的な場で様々なことにチャレンジしたい、1 年間の交換留学よりも長い期間の留学の夢を叶えたい、そんなみなさんの応募を待っています！

### このプログラムへの応募を検討されているみなさんへ

大学生生活の約半分をアメリカで学ぶこのプログラムは、たくさんの刺激とチャレンジに溢れています。同時に大変な苦勞も覚悟してください。語学留学や短期留学と異なり、学位を取得することを目的とした留学となりますので、学ぶ分野への強い興味や、具体的な将来の目標を持つことがとても大切になります。SEU での授業では、現地の学生と一緒に活発にディスカッションを行い、切磋琢磨しながら専門知識を身につけていきます。

その環境の中で学習するためには高い英語力はもちろんですが、学修分野や興味関心のある分野、また派遣先のカリキュラムや科目についての知識を養っておくことと、そして何より、自らの意見を論理的に述べる力や、意見を聞いて考える力などが要求されます。応募を検討する際には、これらの点について意識をしながら準備をすることを強くお勧めします。

## 1.出願および選考について

### (1)出願条件

No	条件	NOTE
1	通算 GPA 基準を満たす者 (在学生のみのみ)	1 回生の通算 GPA が 3.00 以上であること。  ※選考時、第 1 セメスターの成績のみで通算 GPA が 3.00 以上であることが条件。
2	言語基準に達している者	(出願時) TOEFL ITP 525、iBT 71 点以上、IELTS 5.5 以上、TOEIC 700 点以上、英検準 1 級程度 ※SEU へ申請する際には、TOEFL ITP 550、iBT 79 点以上、IELTS 6.0 以上が求められます
3	アジア太平洋学部に 2018 年秋セメスターに入学した 1 回生(米国国籍の学生を除く)、 あるいは、 アジア太平洋学部に 2019 年春セメスターに 1 回生として入学予定の学生(米国国籍の学生を除く)の者	国内学生、国際学生ともに応募できます。  日本語基準、英語基準ともに応募できます。

※ SEU の School of Behavioral and Social Science (Global Studies) で提供される科目は、国際関係、人文社会が中心になります。その為、APU の学修分野において、国際関係分野 (IRP) もしくは文化・社会・メディア (CSM) 分野を希望する 学生に推奨します。

### (2)出願方法

共同学位プログラムの申請は以下のステップが必要です。注意事項をよく読み、申請を行ってください。

Step を完了しない場合は、申請不備となり選考を行いません。  
また、複数回データ入力を行った場合は、入力日が新しいほうのみを受け付けます。

#### Step 1: オンライン申請の準備

オンライン申請の最後に①英語スコアのコピー②証明写真(データ)③経費支弁書(PDF, JPEG など)をアップロードする必要がありますので、それらを事前に準備してください。

##### ① 英語スコアのコピー (TOEFL/IELTS 等)

・スキャンしたデータ、あるいは写真のデータ(PDF, JPG など)をご準備ください。

・内定後、コピーの提出が必要です。原本はご自身で大切に保管しておいてください。(英語基準の学生も要提出。出願締切日時時点で有効なスコアを出してください)

## ② 証明写真(データ)

オンライン申請の最後に自分の顔写真をアップロードする必要があります。

・正面を向き、帽子、マスク、サングラスなどは着用していない写真データを準備してください。

・過去 6 ヶ月以内に撮影されたものが望ましいです。

・写真のファイル名は例に従い、「氏名(アルファベット).jpg」などとしてください。

例) RITSUMEI\_Hanako.jpg

## ③ 経費支弁書 (PDF,JPEG など)

以下のウェブサイトより経費支弁書をダウンロードし、経費支弁者および申請者自身の直筆署名したものをデータ化(PDF,JPG など)し、アップロードしてください。

<http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0298.html/?c=17>

・ファイル名は例に従い、「Financial\_Support\_学籍番号\_氏名(アルファベット)」としてください。

2019 年春入学予定者の場合は、学籍番号は不要です。

例) [Financial\\_Support\\_11111111\\_RITSUMEI\\_Hanako.pdf](#)

**Step 2:** オンライン申請 (Lime Survey) (申請期間のみ入力可能です)

・以下のアカデミック・オフィスウェブサイトに掲載されている申し込みフォームより申請してください。

<http://en.apu.ac.jp/academic/page/content0298.html/?c=17>

・オンライン申請で使用する言語は、質問の指示に従ってください。

・推奨ブラウザ: Firefox

・オンライン申請完了後は“Print your answers”をクリックし、申請内容を印刷し、保管しておいてください。ご自身の申請内容に関して質問がある際は、必ず印刷した申請内容を参照してください。

・複数回入力を行った場合は、入力日が新しいもののみを受け付けます。

・申請に当たっては、SEU でどのような学修をしたいか、将来の目標は何か、このプログラムに参加する意義は何か、これからどんな準備をするか、などをよく考えておいてください。

## (3)選考基準

選考は、出願書類、成績、語学運用能力、学修計画、面接の結果に基づいて、総合的に判断します。

### 語学運用能力

■ 外国の大学で勉強生活を送るにふさわしい英語運用能力を有していること。

### TOEFL 審査(書類審査通過者のみ実施)

■ 書類選考通過者には TOEFL 試験を実施します。TOEFL 受験料 3,500 円は学内で購入できる「証紙」で支払をお願いします(書類審査通過者のみに TOEFL 受験料支払について別途ご案内します)。

### 面接（TOEFL 審査通過者のみ実施）

- 目的意識、留学計画、学修計画が明確であること。
- 派遣国社会に溶け込むのに必要な適応性があり、自らの力で留学生活における困難を乗り越える力と、それに対する心構えを有していること。
- 十分な言語運用能力を保持していること。

### (4)採用人数

若干名

### (5)注意事項

- ・SEU への派遣時期までに大学が指定した条件(取得単位数や TOEFL スコア等)がクリアできない場合は、派遣が取りやめになる場合もあり得ますので、派遣内定後もしっかりと学習に取り組んでください。
- ・原則として派遣が決定した場合は、プログラムの辞退はできません。

## 2. 期間について

### (1) 派遣期間

2019 年 8 月～2021 年 5 月(2019 年春入学者は第 2 セメスター～第 5 セメスター第 1 クォーター)  
(2018 年秋入学者は第 3 セメスター～第 6 セメスター第 1 クォーター)

### (2) 学籍上の取り扱い

- 留学中は、学籍状態が「通常」から「留学」に変更されます。
- 学籍が「留学」であるセメスターに、APU で履修することはできません。
- 学籍が「留学」であるセメスターに、セッション科目や放送大学等も履修することができません。
- 実際の出発時期は、2019 年 8 月になります。
- 2021 年度春セメスターは第 2 クォーター(6 月)から APU へ復帰します。

[2019 年度派遣の場合の学籍状態]

(春入学者の場合)

	1 年生		2 年生		3 年生		4 年生	
	① 2019 春	② 2019 秋	③ 2020 春	④ 2020 秋	⑤ 2021 春	⑥ 2021 秋	⑦ 2022 春	⑧ 2022 秋
APU での学籍	通常	留学		通常				

(秋入学者の場合)

	1 年生		2 年生		3 年生		4 年生	
	① 2018 秋	② 2019 春	③ 2019 秋	④ 2020 春	⑤ 2020 秋	⑥ 2021 春	⑦ 2021 秋	⑧ 2022 春
APU での学籍	通常		留学		通常			

※秋入学者の場合、帰国後のセメスターが 2021 年度秋セメスターと、2022 年度春セメスターとなります。そのため、希望する言語では一部の科目が開講されない可能性があります。

### 3. 内定後の手続きについて

#### (1) 必要書類の準備

内定後すぐに、以下の出願書類を SEU へ提出する必要があります。選考期間中に用意を始めてください。特に①～③は早目に準備してください。

- ① パスポート(留学期間に加えて6ヶ月以上の残存有効期間があるパスポート)
- ② ビザ取得関係書類(残高証明書2通 ※英語標記、通常20,700USドル以上の残高が必要)。ビザ取得に必要な書類は米国大使館のウェブサイト等でご確認ください。
- ③ 高校の成績証明書(過去3年のもの ※英語標記) ※在學生はAPUの成績証明書も必要(成績証明書は4月初旬から発行可能)。

以下の書類は入学後に準備してください。

- ④ 誓約書
- ⑤ 留学願

#### (2) その他内定後に必要な手続

- ① ビザ取得
- ② 予防接種

### 4. 単位認定および留学中・帰国後の履修について

#### (1) 単位認定について

- 派遣先での単位は、在学中のすべての単位認定を含め、APUの各セメスターの履修登録上限単位数に関わらず、60単位を上限として認定を行います。
- 単位認定は、留学先の正規課程において修得した科目のうち、本人からの申請に基づき、教学部ならびにアジア太平洋学部で審査の上、行います。
- APUの開講科目と全く関連性の無いもの(体育、芸術等)の単位認定は、原則として行いません。
- 単位認定の結果、留学先での単位がAPU設置科目に認定された場合、それ以後、APUにてその科目を履修登録することはできません。また、その科目をすでにAPUで履修済の場合は、単位認定をすることはできません。
- 認定された単位は、成績評価欄に[T]として記載されます。
- このプログラムに応募する際は、申請時の履修状況と照らし合わせながら、派遣先大学での履修科目や、帰国後の本学での単位認定と卒業及び進路について十分な計画を立てる必要があります。詳細は内定者ガイダンスで説明します。

#### (2) 留学中と帰国後の履修について

留学中を含む、本学での履修計画は、各自の卒業時期に関わる重要事項です。履修計画によっては、4年間で卒業ができなくなる場合があります。必ず各自の履修状況と所属学部のカリキュラムを確認し、しっかりと計画を立てて留学に臨んでください。下記の表に帰さされているように、一定数の単位をSEU及びAPUにて取得する必要があります。

## 【SEU 学位取得のための要件】

SEU 在籍中は、SEU のアカデミック・アドバイザーと相談しながら、履修を進めることとなります。4 年間で両大学の学位をとる必要があるため、お互いの学位取得要件を満たすために履修しなければならない科目があります。また、以下の表の通り、SEU、APU で一定の単位数を修得するため、計画的な履修を行う必要があります。

### 春(4月)入学生<単位修得モデル>

セメスター	受講大学	SEU 修得単位数	履修必須単位数内訳	APU で修得する単位数
1 セメスター	APU	15 単位	APU からの変換単位	16 単位
2 セメスター	SEU	60 単位	SEU において各セメスター約 15 単位を修得 APU へ単位変換	60 単位 (最大)
3 セメスター	SEU			
4 セメスター	SEU			
5 セメスター	SEU / APU			
6 セメスター	APU	45 単位	APU からの変換単位	48 単位
7 セメスター	APU			
8 セメスター	APU			
総 SEU 単位		120 単位		

### 秋(9月)入学生<単位修得モデル>

セメスター	受講大学	SEU 修得単位数	履修必須単位数内訳	APU で修得する単位数
1 セメスター	APU	30 単位	APU からの変換単位	32 単位
2 セメスター	APU			
3 セメスター	SEU	60 単位	SEU において各セメスター約 15 単位を修得 APU へ単位変換	60 単位 (最大)
4 セメスター	SEU			
5 セメスター	SEU			
6 セメスター	SEU / APU			
7 セメスター	APU	30 単位	APU からの変換単位	32 単位
8 セメスター	APU			
総 SEU 単位		120 単位		

### (3) 言語教育科目(必修)の履修免除について(英語科目/日本語科目)

入学基準言語と反対の言語を履修する場合、その履修開始レベルはプレイメントテストの結果により入学時に決定されます。ただし、渡航中に大学が指定する試験のスコアを取得し、APU で学習を再開する直前のセメスターに申請をして許可された場合に、英語科目/日本語科目の履修免除を受けることができます。申請の基準は言語により異なりますので、詳細は以下アカデミック・オフィスのホームページを確認してください。

<http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0294.html/?c=17>

言語教育科目(必修)の履修免除に関するお問い合わせ: [cleac@apu.ac.jp](mailto:cleac@apu.ac.jp)

### (4) 英語基準学生の日本語履修について(注意)

英語基準学生で日本語科目が必修になっている学生は、APU を卒業するために日本語中級までの履修を完了する必要があります。春入学者の英語基準学生は、入学後 1 セメスター経った後に

APU を離れるため、日本語科目の必修科目全ての履修を終えずに留学に出て行く可能性が高く、その場合は、留学中に日本語能力試験を受けるか、留学後に日本語を再度履修することとなります。留学中に日本語を学習し、日本語能力を維持するのは大変な努力が必要なので、日本語科目の履修がうまくいかどうか十分に検討して応募をしてください。

※母語が日本語で英語基準の学生は、日本語を履修する必要はありません。

## 5. 奨学金の留学期間中における取扱いについて

\* 国際学生授業料減免制度を受けている国際学生や、優秀者育英奨学金および修学奨励奨学金を受給中の国内学生は、留学中も減免を受け続ける事が可能です。ただし、他の学生と同様、留学中にも継続審査があります。

その他、詳細はスチューデント・オフィスに確認をしてください。

## 6. 留学にかかる費用について

■ 留学中には、以下のような費用がかかります。(SEU への入学金、授業料は不要!)

1) 授業料	2) 宿舍費	3) 食費	4) その他
APU に納入	自己負担 (現地通貨)	自己負担 (現地通貨)	渡航費、書籍代、保険料*、パスポート、ビザ申請料、娯楽費、その他個人的活動に関わる費用等

\* 大学指定の海外旅行傷害保険(2年間で約20万円)、危機管理支援システム(2年間で約5万円)への加入が義務付けられています。これらは、出発前に一括で支払う必要があります。また、米国滞在中は、SEU が指定する健康保険への加入も必要です。

\*寮費は1セメスターで概ね3,000ドル台~4,000ドル台です。入居状況によっては、必ずしも入寮できるとは限りません。

[ 留学先の清潔日目安(年間) ] 約110-150万円

備考: 上記費用にはAPU 授業料は含みません。

## 7. 合格の取消しならびに派遣の中止、中断について

以下のいずれかに該当する場合、プログラムの合格を取り消し、もしくは派遣中止、中断となる場合があります。

- ① APU もしくは SEU での成績不振により4年間でのプログラム修了ができないと判断される場合
- ② 出発前のセメスターにおいて通算 GPA が 3.00 を下回った場合
- ③ SEU の定める日までに言語要件(TOEFL ITP 550、iBT 79 点以上、IELTS 6.0 以上)を満たさなかった場合
- ④ 天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、不可抗力に起因する事態が発生し、プログラムの実施が不適当と判断される場合
- ⑤ 受け入れ先大学の事情などによりプログラムの中止が適当と判断される場合
- ⑥ 懲戒の対象になるなど APU を代表する学生として適当でないと教学部が判断した場合
- ⑦ 指定の海外旅行障害保険などに加入しない場合や、必要なガイダンスに参加しないなど、大学の指示に従わない場合

＝注意＝

**【国際学生、および国内学生のうち学費を自己負担している場合】**

留学中は、原則、海外で学費支払手続きができません。申請者自身が経費支弁者の場合は、派遣内定後、所定の学費納付手続きをとり、派遣前に留学期間中に納付が必要な学費全額を自身のうちよ口座に入金する必要があります。多額の学費を経費支弁者が負担することになるため、申請前に十分に話し合ってください。なお個別に学費の確認を希望する場合は、内定後アドミニストレーション・オフィスへお問合せください。また学費納付方法について問題がある方は、内定後(あるいは申請前でも)、下記の担当者に別途相談をしてください。

## 7. 免責事項・注意事項

交換留学中に、プログラムの当事者 (APU、派遣先大学、現地機関) 以外の第三者 (組織、個人、ホームステイ先等) による不法行為が原因で本人に事故や損害が生じた場合、本人が訴訟、それに関わる対応等の責任を負わなければなりません。プログラム当事者 (APU、派遣先大学、現地機関) はその責任を負いません。

**【 アカデミック・オフィス／ダブルディグリープログラム担当 】**

TEL : 0977-78-1101 / FAX: 0977-78-1102

E-mail : [outbound@apu.ac.jp](mailto:outbound@apu.ac.jp)

担当者 : 平 瑤子 小野 由美子